

「選んでもらえる病院になるために」みんなで考える看護人材確保研修会 報告

昨年度に引き続き、今年度は2会場で研修会を開催しました。第1回目は令和6年11月8日に延岡市中小企業振興センターで開催し、24名(16病院)に参加していただき、第2回目は令和6年11月28日に宮崎県庁で開催し、36名(23病院)に参加していただきました。 ※計60名(36病院)の参加

今年度もそれぞれの会場で素晴らしい取り組みをされている病院の看護管理者に発表をお願いしました。

延岡会場では、ホームページやInstagramから、タイムリーに自施設の魅力発信をしておられる済生会日向病院の看護部長 松田聖美氏と、看護学生が安心して実習できるように温かく迎える環境を作ることで入職に繋がる取り組みをされている和田病院の看護部長 富山由美氏に具体的内容を発表していただきました。



社会福祉法人恩賜財団
宮崎県済生会日向病院
看護部長 松田 聖美氏



医療法人誠和会 和田病院
看護部長 富山 由美氏

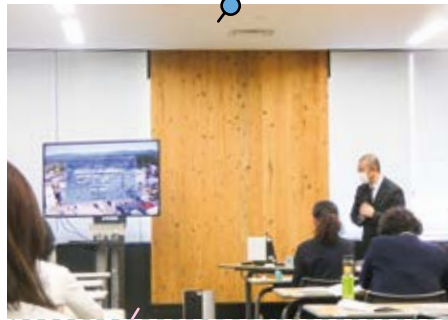


グループワークの様子

宮崎会場では、今いる職員の定着を視点に10年以上前から一人ひとりを大切に、安心して力を発揮できる組織風土づくりに取り組まれているおび中央病院の看護部長 池永博恵氏と、ユースエール認定をはじめ、厚生労働省の公的認定を複数受けておられ、職員がプライベートも楽しめるように福利厚生を充実し、公私ともに職員のやる気を引き出す取り組みをされている池井病院の看護部長 亀澤秀一氏に具体的な内容を発表していただきました。



社会医療法人慶明会 おび中央病院
看護部長 池永 博恵氏



医療法人養気会 池井病院
看護部長 亀澤 秀一氏



グループワークの様子

グループワークでは、人材確保、職場環境、労務管理、教育、職員個々への対応方法等、自病院の現状や悩み等積極的に発言され、意見交換されていました。また、アンケートからは「どの病院も悩みは同じで、悩みの共有ができてよかった。働き続けたいと思える色々なアイデアを事務と一緒に考えていきたい」「研修内容やグループワークの内容が、今後の自施設での取り組みにとっても参考になった」等の意見がありました。「研修の参加目的の達成度」「研修の内容は、自施設の今後の取り組みの参考になるか」の回答では肯定率100%であったことから、お互いの悩みや課題に対する共感、アドバイスが受けられたことは、自施設の課題解決の一助となり、有意義な研修となったのではないかと思います。

支援員からのお知らせ♪



お忙しい中、研修会に参加していただき有難うございました。令和7年度は中小規模病院の看護管理者の資質向上のための研修会や、地域のネットワークを強化する研修会を実施する予定ですので、その際にご参加をお待ちしております。また、取り組みの好事例を宮崎県福祉保健部 医療政策課と看護協会のホームページに公表予定です。是非参考にしてください。